

変装行列記念写真

大正10(1921)年8月16日 吉田町吉田



(個人蔵)

久々の復活となりました、古写真を紹介するこの企画。不定期ではありますが、写真が教えてくれる安芸高田の「あの日」をお届けします。復活の1回目は楽しいものを、と選んだのがこの写真。裏書によれば、大正10年のお盆に行われた「吉田小学校男子部第20回、女子部第16回同窓会懸賞変装行列」の記念写真です。後ろの幟から「一番上手」変装シタ者」に「投票」して賞を決めたことがわかります。

変装というよりは仮装でしょうか。解説したところですが、もはや何を表現しているのかわかりません。でも、今から約100年前にこんなに気合いを入れて変装を楽しんでいたなんて、当時の人が身近に感じられる気がしませんか？

この写真の他にも、仮装の記念写真は戦前からのものでいくつも残っていて、どれも驚くほどの力作です。昔運動会をやったことがあるという方もいらつしやるのではないのでしょうか。

こういった写真をみると思い出すのが、日本の若者文化の一つといわれるコスプレ(主にアニメやゲームの登場人物になりきる)やここ数年話題になっているハロウィンでの仮装。「近頃の若い者は」と眉をひそめないでください。日本人は昔から仮装が大好きなんです。

今月の表紙

表紙は川根はやし田に出演した川根小の児童二人です。演じる前に特産品「川根の柚子しずく」を飲みながら楽しそうに歓談をしていました。

市では「まち・ひと・しごと創生総合戦略」による取組みをおとして「住みたいまち」から「住み続けたいまち」へ具体化を図ります。伝統芸能を学んだ子供たちが、地域に愛着を持ち、「住み続けたい」と思えるそんな魅力的なまちを地域とともに一緒につくっていきたく思います。

編集後記

田植えとともに、この時期一斉に緑がふえ新緑を感じています。伝統行事であり、また豊作を願うはやし田が市内数か所で行われ、今年も多くのお客で賑わい、文化財としての田植えの巧みな実演を一堂感慨深く観賞していました。日本人と米文化を考えつつ、収穫の時期を楽しみにしていきたいと思えます。(久光)

今年のはやし田はどこもあいにくの天候不順。にもかかわらず、演じる人、見る人々の晴れやかな笑顔につられ、私も取材を「顔晴れ」ました。声をかけていただいた皆様、ありがとうございました。(森山)

人輝くまちの情報誌「広報あきたかた」 Akitakata NO.149 7 2016.Jul

大人になってもさ 川根の柚子しずく飲んで はやし田で太鼓たたいて 笑顔で語り合う そんな友達でずっといようや!



(今月の主な内容)

- 2 ページ 平成 28 年度施政方針
6 ページ 平成 28 年度主要事業の概要

発行編集 安芸高田市 政策企画課 〒731-0592 広島県安芸高田市吉田町吉田791 Tel.(0826)42-5627 Fax.(0826)42-4376 http://www.akitakata.jp/